

# 令和3年度 農福連携技術支援者育成研修 時間割 (第1セット)

- ＜ 受講対象者 ＞ すでに農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者を広く対象とする。  
 (例：個人農家、法人農家の構成員、障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者・職業指導員・生活支援員等、社会福祉士・精神保健福祉士、自治体職員(普及指導センターの職員や、自治体職員OBを含む)、JA職員、障害者の雇用・就労を支援する民間企業や公的団体の職員、特定非営利活動法人日本園芸福祉普及協会が認定する初級園芸福祉士・園芸福祉士、日本園芸療法学会が認定する認定登録園芸療法士・専門認定登録園芸療法士、特別支援学校高等部の教諭、研究者等)
- ＜ 研修目的 ＞ 「農福連携等推進ビジョン」(令和元年6月策定)に記載した専門人材を育成する取組として、農業者が障害者を受け入れる際に農業現場において関係者に実務的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」を育成する。
- ＜ 研修のねらい ＞  
 ① 社会福祉や障害福祉サービス事業等に関する知識を身につける。  
 ② 農業と農業経営等に関する知識を身につける。  
 ③ 農業者が障害者を受け入れる際に、農業現場において関係者に実務的なアドバイスを行う技法と支援能力を身につける。
- ＜ 受講定員 ＞ 20名
- ＜ 研修実施場所 ＞ 農林水産研修所つくば館水戸ほ場(水戸市鯉淵町5930-1)
- ＜ 備考 ＞ (1) 実地研修+グループワーク(演習)の最終日に、修了試験を実施する。(2) 研修の詳細については、シラバスに記載する。(3) 農林水産省が作成する研修テキスト等及びパワーポイントを用いる。

## (1) 座学研修 ※eラーニング

配信期間 7月1日(木) ~7月5日(月)	<b>座学①</b> (1時間30分) 農福連携概論 三重県農林水産部担い手支援課 富所副参事(三重県)	<b>座学②</b> (1時間30分) 社会福祉と障害者福祉 埼玉県立大学 朝日教授(埼玉県)	<b>座学③</b> (1時間30分) 障害者雇用と障害福祉サービス事業の仕組み、 関係機関の役割 厚生労働省	<b>座学④</b> (1時間30分) 障害福祉サービス事業の運営の実務 合同会社ライフパートナー 坂場管理者(茨城県)	<b>座学⑤</b> (1時間30分) 障害特性と職業的課題の基礎 常盤大学 若林准教授(茨城県)
	<b>座学⑥</b> (1時間30分) 農業と農村社会 農林水産政策研究所 松久上席主任研究官(東京都)	<b>座学⑦</b> (1時間30分) 農業経営の仕組み 静岡県立下田高校南伊豆分校 久保田副校長(静岡県)	<b>座学⑧</b> (1時間30分) 農作業の流れ 恵泉女学園大学 藤田教授(東京都)	<b>座学⑨</b> (1時間30分) 農業者による農福連携の経営実務 竹内農園 竹内代表(北海道)	

## (2) 実地研修+グループワーク(演習)【4日間】

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
7月13日(火)		<b>講座の説明</b> 10時30分 ~10時30分 (30分) 研修所	<b>グループワーク(演習)①</b> 10時30分~12時00分 (1時間30分) 障害特性に対応した農作業支援技法 NPO法人土と風の舎 渋谷代表(埼玉県)	昼食	<b>グループワーク(演習)①</b> 12時45分~15時15分 (2時間30分) 障害特性に対応した農作業支援技法 NPO法人土と風の舎 渋谷代表(埼玉県)	休憩	<b>座学</b> 15時30分~17時00分 (1時間30分) 農作業の一般的な特徴 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		
7月14日(水)		<b>座学+グループワーク(演習)②</b> 9時00分~12時00分 (3時間) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔教室で事前学習〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		昼食	<b>実地②</b> 12時45分~16時15分 (3時間30分間(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ハウスでミニトマト・キュウリの誘引・収穫、セルトレイへのは種〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)			教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	
7月15日(木)		<b>実地②</b> 9時00分~11時30分 (2時間30分(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ほ場でネギの土寄せ、水田内及び周辺の除草〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	昼食	<b>実地②</b> 13時00分~15時30分 (2時間30分(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ほ場でネギの土寄せ、水田内及び周辺の除草〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		
7月16日(金)		バス 移動	<b>実地①</b> 9時20分~12時00分 (2時間40分間) 障害福祉サービス事業の運営の実務(事業所見学) 合同会社ライフパートナー 坂場管理者(茨城県)	バス 移動	昼食	<b>修了試験</b> 13時30分~15時00分 (1時間30分) 農林水産省	<b>閉講式</b> 15時00分 ~15時30分 (30分) 研修所		
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

# 令和3年度 農福連携技術支援者育成研修 時間割 (第2セット)

- ＜受講対象者＞ すでに農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者を広く対象とする。  
 (例：個人農家、法人農家の構成員、障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者・職業指導員・生活支援員等、社会福祉士・精神保健福祉士、自治体職員(普及指導センターの職員や、自治体職員OBを含む)、JA職員、障害者の雇用・就労を支援する民間企業や公的団体の職員、特定非営利活動法人日本園芸福祉普及協会が認定する初級園芸福祉士・園芸福祉士、日本園芸療法学会が認定する認定登録園芸療法士・専門認定登録園芸療法士、特別支援学校高等部の教諭、研究者等)
- ＜研修目的＞ 「農福連携等推進ビジョン」(令和元年6月策定)に記載した専門人材を育成する取組として、農業者が障害者を受け入れる際に農業現場において関係者に実務的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」を育成する。
- ＜研修のねらい＞ ① 社会福祉や障害福祉サービス事業等に関する知識を身につける。  
 ② 農業と農業経営等に関する知識を身につける。  
 ③ 農業者が障害者を受け入れる際に、農業現場において関係者に実務的なアドバイスを行う技法と支援能力を身につける。
- ＜受講定員＞ 20名
- ＜研修実施場所＞ 農林水産研修所つくば館水戸ほ場(水戸市鯉淵町5930-1)
- ＜備考＞ (1) 実地研修+グループワーク(演習)の最終日に、修了試験を実施する。(2) 研修の詳細については、シラバスに記載する。(3) 農林水産省が作成する研修テキスト等及びパワーポイントを用いる。

## (1) 座学研修 ※eラーニング

配信期間 9月1日(水) ~9月5日(日)	<b>座学①</b> (1時間30分) 農福連携概論 三重県農林水産部担い手支援課 富所副参事(三重県)	<b>座学②</b> (1時間30分) 社会福祉と障害者福祉 埼玉県立大学 朝日教授(埼玉県)	<b>座学③</b> (1時間30分) 障害者雇用と障害福祉サービス事業の仕組み、 関係機関の役割 厚生労働省	<b>座学④</b> (1時間30分) 障害福祉サービス事業の運営の実務 合同会社ライフパートナー 坂場管理者(茨城県)	<b>座学⑤</b> (1時間30分) 障害特性と職業的課題の基礎 常盤大学 若林准教授(茨城県)
	<b>座学⑥</b> (1時間30分) 農業と農村社会 農林水産政策研究所 松久上席主任研究官(東京都)	<b>座学⑦</b> (1時間30分) 農業経営の仕組み 静岡県立下田高校南伊豆分校 久保田副校長(静岡県)	<b>座学⑧</b> (1時間30分) 農作業の流れ 恵泉女学園大学 藤田教授(東京都)	<b>座学⑨</b> (1時間30分) 農業者による農福連携の経営実務 竹内農園 竹内代表(北海道)	

## (2) 実地研修+グループワーク(演習)【4日間】

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
9月13日(月)		<b>講義の説明</b> 10時30分 ~10時30分 (30分) 研修所	<b>グループワーク(演習)①</b> 10時30分~12時00分 (1時間30分) 障害特性に対応した農作業支援技法 NPO法人土と風の舎 渋谷代表(埼玉県)	昼食	<b>グループワーク(演習)①</b> 12時45分~15時15分 (2時間30分) 障害特性に対応した農作業支援技法 NPO法人土と風の舎 渋谷代表(埼玉県)	休憩	<b>座学</b> 15時30分~17時00分 (1時間30分) 農作業の一般的な特徴 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		
9月14日(火)		<b>座学+グループワーク(演習)②</b> 9時00分~12時00分 (3時間) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔教室で事前学習〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		昼食	<b>実地②</b> 12時45分~16時15分 (3時間30分間(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ハウスでミニトマト・キュウリの誘引・収穫、セルトレイへのは種〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)			教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	
9月15日(水)		<b>実地②</b> 9時00分~11時30分 (2時間30分(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ほ場でネギの土寄せ、水田内及び周辺の除草〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)	昼食	<b>実地②</b> 13時00分~15時30分 (2時間30分(小休憩含む)) 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法 〔ほ場でネギの土寄せ、水田内及び周辺の除草〕 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		教室に戻って 振り返りを実施 農作業における 作業細分化・難易度評価 ・作業割当ての技法 兵庫県立大学 豊田教授(兵庫県)		
9月16日(木)		バス 移動	<b>実地①</b> 9時20分~12時00分 (2時間40分間) 障害福祉サービス事業の運営の実務(事業所見学) 合同会社ライフパートナー 坂場管理者(茨城県)	バス 移動	昼食	<b>修了試験</b> 13時30分~15時00分 (1時間30分) 農林水産省	<b>閉講式</b> 15時00分 ~15時30分 (30分) 研修所		
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00